

CPU自動切替器 取扱説明書



SW-KVMA2DVP

最初に
ご確認ください。

セット
内容

切替器本体	1台
スタンド	1台
切替器-パソコン本体接続用ケーブル ...2本(1.8m)	
ACアダプタ	1台
取扱説明書・保証書(本書)	1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1. 目次

2	1.目次
	2.はじめに
	3.動作環境
3	4.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	5.取扱い上のご注意
4	6.特長 仕様
5	7.各部の名称・説明
6	8.接続方法
7	9.LEDによる状態確認
8	10.切替方法
9	11.トラブルシューティング
12	保証規定・保証書

2. はじめに

この度はCPU自動切替器SW-KVMA2DVP(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、1組のキーボード・マウス・モニター・スピーカーで2台のPCを切替えて使用するための切替器です。本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

3. 動作環境

本製品は、以下のハードウェア環境を持つパソコンで動作します。

動作環境

DOS/V機のデスクトップパソコン

< PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、

DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックコネクタを持つ機種 >

対応OS

Windows Server 2003

Windows XP Home Edition/Professional、

Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server、

Windows NT4.0 Workstation/Server、

Windows Me・98SE・98、

MS-DOS、

Linux OS (Redhat8.0動作確認)

Mac OS 8.6以降

4.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください。)

警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。) 保証の対象外となります。
 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。)
 小さな子供のそばでは、本製品の取り外しなどの作業をしないでください。
 (飲み込んだりする危険性があります。)

注意:下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取り付け・取り外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります。)

次のような場所では使用しないでください。

- 直射日光の当たる場所
- 湿気や水分のある場所
- 傾斜のある不安定な場所
- 静電気の発生する場所
- 通常的生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります。)

お手入れについて

- 清掃するときは電源を必ずお切りください。
- 機器は柔らかい布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

5.取扱上のご注意

本製品を使用してパソコンを切り替えて使用する際は、万一に備えてデータのバックアップをこまめにすることをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

6.特長

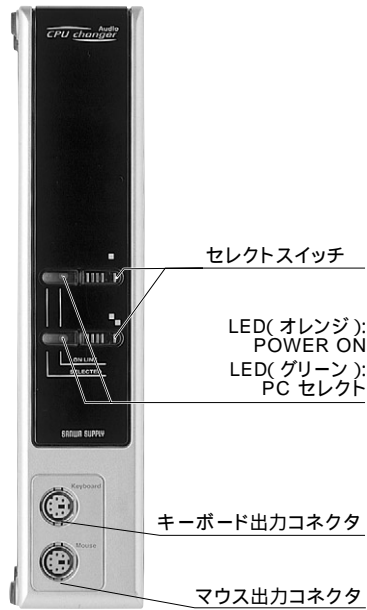
1つのキーボード・マウス・ディスプレイで2台のDOS/V機を切替えて使用できます。
 スピーカー・マイクも共有可能。単独での切替えにも対応しています。
 ホットキー・セレクトボタン切替えの2通りで切替え可能です。
 DVIディスプレイ専用だから高品質な画像を2台のパソコンで共有できます。
 接続されたパソコンの電源を入れたまま、コンソール(キーボード・マウス・ディスプレイ・スピーカー・マイク)の切替えが可能です。
 キーボードポート・マウスポートをエミュレーションしているため、再起動(リポート)時にポートを切替えなくても完全起動が可能です。
 接続された2台のパソコンを同時に起動することが可能です。
 ソフトウェアのインストール不要で、接続するだけで切替えて使用することができます。
 オートスキャン機能搭載で接続されたパソコンを自動で切り替えて、各パソコンを監視することが可能です。
 高解像度1600×1200ドットまで表示可能。

仕様

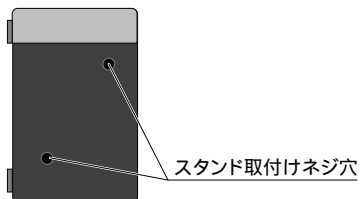
対応パソコン	DOS/V機のデスクトップパソコン <PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、 DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックコネクタを持つ機種>	
対応キーボード	PS/2キーボード(ミニDIN6pinコネクタ)	
対応マウス	PS/2マウス(ミニDIN6pinコネクタ)	
対応ディスプレイ	DVI(24/29pin)ディスプレイ 本製品はデジタル信号、アナログ信号の両方に対応しています。付属の接続ケーブルはデジタル信号専用ですので、アナログ信号をご使用の場合は別途ケーブルをご用意ください。 解像度1600×1200ドットまで表示可能。 DDC2B対応。	
対応スピーカー・マイク	3.5mmステレオミニプラグ対応スピーカー・マイク	
インターフェース	パソコン用 ディスプレイ:DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタ×2 キーボード:ミニDIN6pinコネクタ×2 マウス:ミニDIN6pinコネクタ×2 スピーカー:3.5mmステレオミニジャック×2 マイク:3.5mmステレオミニジャック×2	コンソール用 ディスプレイ:DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタ×1 キーボード:ミニDIN6pinコネクタ×1 マウス:ミニDIN6pinコネクタ×1 スピーカー:3.5mmステレオミニジャック×1 マイク:3.5mmステレオミニジャック×1
付属ケーブル	パソコン側 ディスプレイ:DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタオス キーボード:ミニDIN6pinコネクタオス マウス:ミニDIN6pinコネクタオス スピーカー:3.5mmステレオミニプラグ マイク:3.5mmステレオミニプラグ	切替器側 ディスプレイ:DVI(24/29pin)ディスプレイコネクタオス キーボード:ミニDIN6pinコネクタオス マウス:ミニDIN6pinコネクタオス スピーカー:3.5mmステレオミニプラグ マイク:3.5mmステレオミニプラグ
対応OS	Windows Server 2003、Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server、Windows NT4.0 Workstation/Server、Windows Me・98SE・98・95・3.1、MS-DOS、Linux(Redhat8.0動作確認)	
切替方式	ホットキー切替えまたはボタン切替え ホットキー操作 「ScrLock」「ScrLock」「Enter」・・・ PC(キーボード・マウス・ディスプレイ)+AUDIOを同時に次のポートへ切替え 「ScrLock」「ScrLock」「K」「Enter」・・・ PC(キーボード・マウス・ディスプレイ)のみを次のポートへ切替え 「ScrLock」「ScrLock」「S」「Enter」・・・AUDIOのみを次のポートに切替え	
電源	ACアダプタ(DC5V 2.6A)	
環境条件	動作時:0~50 湿度85%以下(結露なきこと) 保管時:-20~60 湿度90%以下(結露なきこと)	
サイズ	W42×D76×H200mm(本体サイズ)	
付属品	CPU切替器本体×1、スタンド×1 専用ケーブル(1.8m×2)、ACアダプタ×1 取扱説明書(保証書付き)×1	

7. 各部の名称・説明

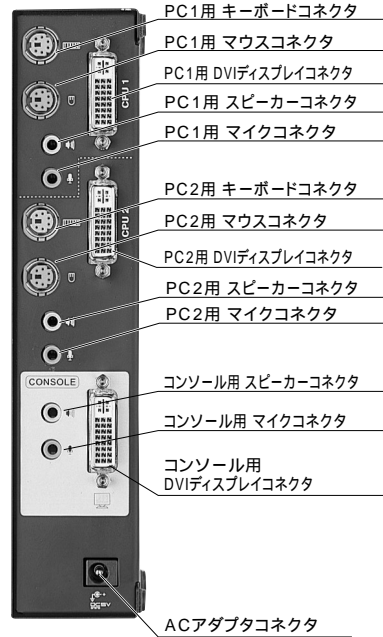
フロントパネル



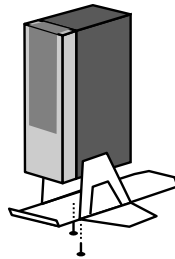
底面



バックパネル



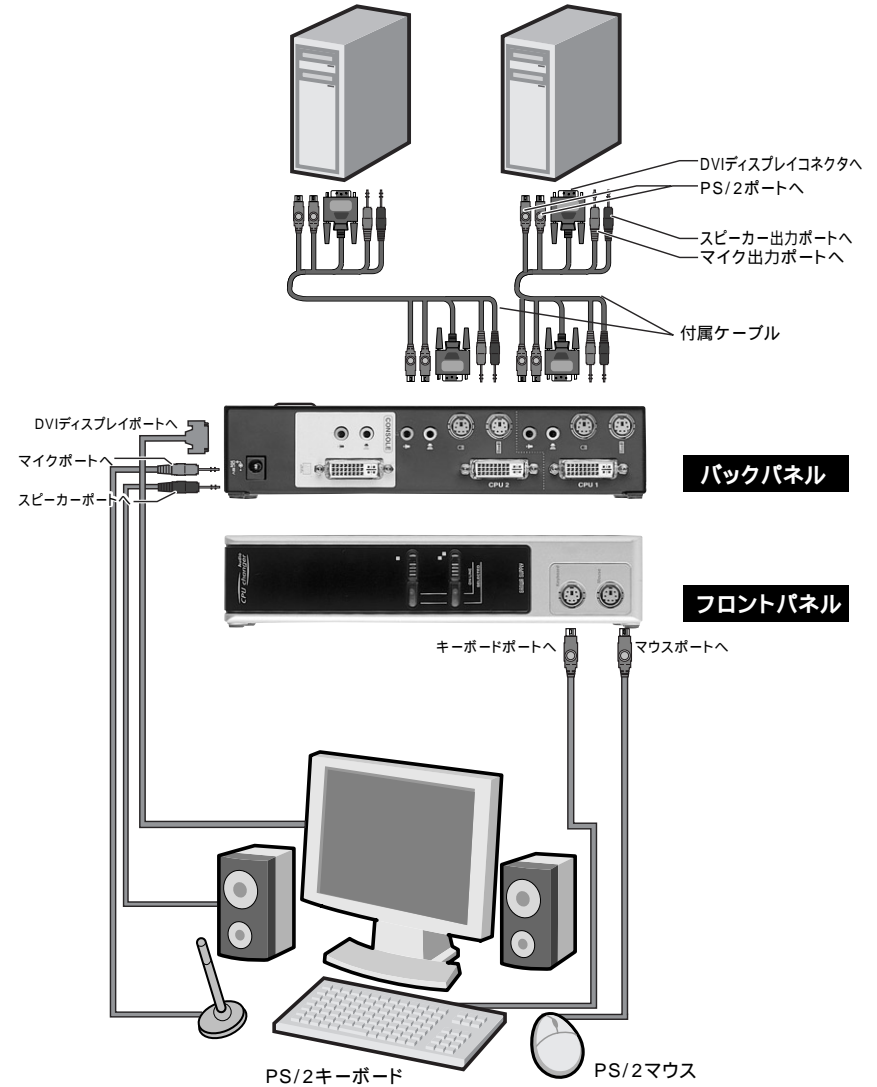
付属スタンドの取付け方法



本体側面のネジをはずし、
付属スタンドを切替器に取付けた後、
再度ネジで固定してください。

8. 接続方法

本製品付属の接続用ケーブルを切替器のパソコン側コネクタに接続します。
接続用ケーブルの反対側をパソコンと接続します。
共有するキーボード・モニター・ディスプレイ・スピーカー・マイクを切替器に接続します。
これで完了となります。



実際の比率とは異なります。

9.LEDによる状態確認

接続されたパソコンを起動してください。
本製品の前面パネル上にあるLEDで、現在切替えているポートの状態などが把握できます。

LEDの光	状態
オレンジ	パソコンの電源が入っているポートが点灯します。
グリーン	PC(キーボード・マウス・ディスプレイ)を選択しているポートが点灯します。



10.切替方法

以下の表記を使用します。

PC・・・キーボード・マウス・ディスプレイのこと
AUDIO・・・スピーカー・マイクのこと

ボタン切替・・・切替器前面のセレクトボタン(SELECTED)を押して切替えてください。

操作	切替器の動作
1回押してすぐに離す	PCのみを切替えます。(AUDIOは切替わりません。)
2秒以上長押し	PC+AUDIOを同時に切替えます。

ホットキー切替・・・キーボードからのコマンド入力で切替器を操作します。

まずホットキーモードを起動します。

起動方法・・・「Scr Lock」キーを2回連続で押します。

ホットキーモードが起動すると「NumLock」キーと「CapsLock」キーが交互に点滅します。

続いて「コマンド」キーを入力し、「ENTER」キーを押します。

以上で「コマンド」に合わせた切替操作を行うことができます。

「コマンド」キー一覧

以下の操作は連続して行ってください。

操作	切替器の動作				
Scr Lock → Scr Lock → Enter	PC+AUDIOを同時に次のポートに切替えます。				
Scr Lock → Scr Lock → K → Enter	PCのみを次のポートに切替えます。				
Scr Lock → Scr Lock → S → Enter	AUDIOのみを次のポートに切替えます。				
Scr Lock → Scr Lock → A → Enter	オートスキャンモードを開始します。 (初期設定は5秒間隔です)				
Scr Lock → Scr Lock → A → Enter → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr></table>	1	2	3	4	オートスキャンモードの時間を変更できます。 (1=3秒・2=5秒・3=10秒・4=20秒)
1	2				
3	4				
Scr Lock → Scr Lock → B → Enter	切替器のピープ音(切替音)がON/OFF				

ホットキーモードの解除は「Esc」もしくは「Space」キーを押してください。

オートスキャンモードとは・・・切替器が自動的に任意の時間で切替えていく設定です。

サーバ管理などの際に便利です。設定時間は1秒～99秒まで可能。(初期設定値は5秒です)

オートスキャン解除方法・・・「Esc」または「Space」を押します。

うまく切替えられない場合はキーを押すスピードを変えてみてください。

「トン・トン」「ト・トン」など

11.トラブルシューティング

Q1) マウスが動かない

A1)

本製品は、Windows標準のマウスドライバでのみ機能します。専用ドライバや機能追加のアプリケーションソフトなどはインストールしないでください。既に専用のドライバやアプリケーションソフトがインストールされている場合は、各パソコンよりアンインストールを行い、Windows標準のマウスドライバをご使用ください。

Q2) IBM製パソコンでマウスが動かない。

A2)

マウスドライバが「IBMマウスドライバ」になっている場合、正常に動作しない場合があります。マウスドライバの変更をして「Microsoft serial driver」に変更してください。

Q3) キーボードパワーオン機能に対応していますか？

A3)

キーボードパワーオン機能には対応していません。

Q4)液晶モニタを使用すると正常に画面が表示されない(線が入る)。

A4)

リフレッシュレートの値が液晶モニタの対応外のため表示できないことがあります。液晶モニタは表示できるリフレッシュレートが決まっていることが多く、細かいリフレッシュレートの場合、正常に表示できないことがあります。その際は、パソコンの設定でリフレッシュレートを液晶モニタが表示できる値に変更する必要があります。パソコンの「画面のプロパティ」の設定により、リフレッシュレートを液晶モニタが表示可能な値に固定してください。値については各液晶モニタで異なりますので、各メーカーの取扱説明書をご覧ください。

またGreen On Displayと呼ばれるCRTモニタについても同様です。

Q5)1600×1200ドットの解像度でノイズが発生する。

A5)

DVIディスプレイ及びDVI対応グラフィックスカードにおいては使用する機器、機器の組合せにより相性問題が発生し、解像度1600×1200ドット内でもノイズなどが発生する場合があります。

その場合は「画面のプロパティ」より、解像度を下げてください。